

天草市環境基本計画 令和元年度取組実績

分野	施策の柱	施策	No.	行動内容	取組目標	取組実績	自己評価	担当課	通No.
1 天草の特性を踏まえた自然共生社会の実現【自然環境】	(1) 水辺環境の保全と創出	①河川環境の保全対策の推進	1	河川の水質を把握するとともにその改善が必要な箇所については、対策を検討し、必要であれば関係機関と連携して指導等を行います。	天草市の赤潮等水質調査の結果並びに八代海及び有明海に設置された水質観測ブイについても関係機関等に情報を提供する。	天草市水産研究センターにおいてプランクトン調査を実施し、主要漁場に設置された水質センサーのデータについて、関係者への情報提供を行った。	○	水産振興課	1
			2	水質調査は環境基準等に加え、水生生物等も調査し、総合的に河川や水路、ため池の水環境の保全を推進します。	参加団体を募り、水環境保全を推進する。	熊本県が主催する水生生物調査について、各種団体への参加呼びかけを行った。	○	市民環境課	2
			3	地域の河川浄化、道路の清掃・美化等、地域の継続的な環境配慮活動を推進します。	広報やHPなどを積極的に活用しボランティア団体の増加に努めます。	地区住民団体に加え、各種協会（建設関係等）へも取り組み依頼を行った。	○	土木課	3
					環境美化対策事業として非常勤職員4名を雇用し、自然環境を著しく損なうポイ捨てごみの回収等を行う。	環境美化対策事業として非常勤職員4名を雇用し、自然環境を著しく損なうポイ捨てごみの回収等を行った。	○	市民環境課	4
		②海域環境（里海）の保全対策の推進	1	海水浴場の水質検査を実施します。	市内海水浴場のうち年間1万人以上の利用が見込める海水浴場において検査を実施。	茂串海水浴場、四郎ヶ浜ビーチの水質検査を実施した。【熊本県実施】令和2年度においては、茂串海水浴場のみ対象とする。（海水浴客の減少）	○	観光振興課	5
			2	水産増殖施設または水産生物増殖場を中心とした漁場の整備を推進します。	環境保全型の複合養殖として魚類養殖場周辺の二枚貝及び海藻の増養殖を普及する。また、漁協等が実施する底質改善対策を支援する。	新たな複合養殖の普及はなかった。既設のヒトエグサ養殖及びマガキ養殖について指導を行った。また5か所の魚類養殖場において底質改善対策を指導した。	△	水産振興課	6
			3	水産資源の持続的な活用を図りながら、自然環境としての「里海」の保全・再生を目指します。	学識経験者による基調講演や各地の里海づくり活動の事例報告会を開催し、天草の豊かな海を守り育てる心を養う。	本年度は、実施を予定していた月にイベントが重複したため、学識経験者による基調講演は実施できず、パネル展示のみとなった。	△	水産振興課	7
			4	大規模開発に当たっては、熊本県との連携により、海域環境分野をはじめとした天草独自の環境特性に配慮します。	大規模開発にあたっては県の環境アセス等の関係法令に基づき、天草独自の環境特性に配慮します。	現在、2風力発電事業者において県の環境アセスに基づく手続きが進行している。関係部署と連携を図ることで対応した。	○	市民環境課	8
			5	漂着ごみの状況把握、効率・効果的な回収・運搬・処分を行い、適正な海岸環境を維持します。	各種団体等と連携しながら、漂着物の回収・収集運搬・処理を実施し、良好な景観及び環境の保全を図る。	海岸漂着物地域対策推進事業にて、市内の地区振興会・漁協・ボランティア団体と連携し、流木等の回収・収集運搬・処理を実施した。流木については、再資源化した。	○	市民環境課	9
			6	水質汚濁防止や下水道等の事業を適切に推進し、水環境の保全を進めます。	環境保全推進員による啓発活動と出前講座、HPの掲載により、取り組む。	環境保全推進員の研修を通じて、環境保全活動の推進に取り組み、市民の環境保全意識の高揚を図った。	○	市民環境課	10
					計画的な施設更新事業の推進、及び処理施設の適正な維持管理を図り、公共用水域の水質保全を図る。	処理施設の適正な維持管理により、公共水域の水質保全に取り組んだ。	○	下水道課	11
			7	有明海及び八代海については「有明海及び八代海を再生するための特別措置に関する法律」「有明海・八代海再生に向けた熊本県計画」に基づき、流入する河川の汚濁物質負荷量の削減や当該海域の環境保全及び改善を関係機関と連携し推進します。	清掃活動の参加促進と水環境保全の啓発に取り組む。	みんなの海と川づくり県民運動をはじめ、各種団体による様々な清掃活動が行われた。	○	市民環境課	12
					「有明海・八代海再生に向けた熊本県計画」に基づき藻場造成等による水質改善に取り組む。	「有明海・八代海再生に向けた熊本県計画」に基づき、藻場造成に取り組むとともに、沿岸漂流物の撤去による環境保全に取り組んだ。	◎	水産振興課	13

天草市環境基本計画 令和元年度取組実績

分野	施策の柱	施策	No.	行動内容	取組目標	取組実績	自己評価	担当課	通No.										
1 天草の特性を踏まえた自然共生社会の実現【自然環境】	(1) 水辺環境の保全と創出	③水とのふれあいの推進	1	水環境を整備する取り組みと連携して、河川・海浜等の清掃や親水性護岸の整備を推進します。	管内の河川・港湾の巡回を行い工事に際して親水性護岸工事に努めます。	河川や排水路の土砂取除きを行った。また、河川の復旧等には環境型ブロックを使用し施工しました。	○	土木課	14										
				清掃（除草）作業等業務委託を実施し、環境美化に努める。	清掃（除草）作業等業務委託を実施し、環境美化に取り組んだ。	○	水産振興課	15											
				恵まれた本市の自然環境を後世に受け継ぐため、自然にふれ学ぶ機会を設け、自然を大切にしよう環境学習を推進します。	環境保全についての啓発を引き続き実施し、自主的な取組みについても支援を実施する。	地域においては環境保全推進員を中心に啓発活動を実施した。また、市民主体による自然観察会や講演会などの自主的な取組みが実施された。	○	市民環境課	16										
				2	排水対策、用水確保の施策と連携し、河川やため池の水質改善とふれあうことができる水辺空間の整備を推進します。	農業農村整備事業に取組む地区において、地域環境情報会議による意見等に配慮した基盤整備等の事業を推進する。	県営基盤整備事業において、現況の地形や地域環境（情勢）等を考慮しつつ、営農効率の向上に努める形状計画において実施。事業地区4地区（4工区）A=8.9ha	○	農林整備課	17									
			環境保全型直接支援対策事業を実施し、有機農業、減農薬・減化学肥料の取組の支援を行い、環境への負担軽減を図る。		環境保全型農業直接支払対策事業を実施し、有機農業の取組支援、減農薬・減化学肥料の支援を行い、環境への負担軽減を図った。	○	農業振興課	18											
			指標				比較		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026			
			魚礁・築いそ・藻場の設置（累計）【箇所】				計画（目標）		410	412	414	416	418	420	422	424			
							実績		411										
			(2) 森林、里地里山の保全・再生	①森林、里地里山の保全対策の推進	1	地球温暖化防止、生物多様性保全等へ適切に対応するため、森林の公益的機能を発揮できる森林の保全・管理を実施します。	森林の多面的機能を維持するため人工林の間伐を行う。間伐面積 275.00ha	森林の多面的機能を維持するため人工林の間伐を行った。間伐面積516.84ha	◎	農林整備課	19								
							研修会等を通じ、森林の育成・保全・管理の必要性について啓発を行う。	研修会を通じ、特定外来生物や希少野生動物をはじめ生物多様性についての啓発を行った。				○	市民環境課	20					
						2	環境に配慮した木材の利用を推進し、持続可能な森林経営を推進します。	間伐材安定供給のため搬出経費に補助を行う。間伐材 3,040m ³ 補助額10,336千円	森林経営計画に基づき実施する民有林の間伐施業で発生する木材の流通経費の一部に対し補助を行った。間伐材 3,292m ³ 補助額8,687千円	○	農林整備課	21							
								指標				比較		2019	2020	2021	2022	2023	2024
						市有林の保育・除間伐面積【ha】				計画（目標）		10	14	16	20	20	20	20	20
										実績		10							
						民有林の保育・除間伐面積【ha】				計画（目標）		900	900	900	900	900	900	900	900
実績		935																	
民有人工林の除間伐面積【ha】						計画（目標）		275	280	290	300	300	300	300	300				
						実績		507											
森林間伐材流通量【m ³ 】						計画（目標）		3,030	3,200	3,300	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500				
						実績		3,292											

天草市環境基本計画 令和元年度取組実績

分野	施策の柱	施策	No.	行動内容	取組目標	取組実績	自己評価	担当課	通No.				
1 天草の特性を踏まえた自然共生社会の実現【自然環境】	(3) 農地の保全・活用	①環境に配慮した農業の推進	1	有機肥料の適正使用、減化学肥料、減農薬による農業を普及するためのエコファーマー制度を推進します。	県と連携し、パンフレット配布、ポスターの掲示等により、制度の普及・啓発を実施する。	制度の改正により、メリットが減少したため、登録数が減少した。今後は各生産部会等の研修会等において事例紹介など環境保全型農業の普及啓発を推進する。	○	農業振興課	22				
			2	農薬や肥料の適正使用を関係機関と連携して啓発します。	県と連携し、パンフレット配布、ポスターの掲示等により、制度の普及・啓発を実施する。	県及びJ Aと連携し、パンフレット配布。ポスターの掲示等により制度の普及・啓発を実施した。	○	農業振興課	23				
			3	環境保全型農業に取り組むことで、農業・農村が持つ多面的機能で地下水の水質と量を保全します。	直接支払事業により有機農業や減農薬・減化学肥料の取組みに対する支援を行い、地下水保全並びに環境負荷の低減に取り組む。	環境保全型農業直接支払事業での支援により、環境負荷の低減に取り組んだ。	○	農業振興課	24				
			指標		比較		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
		エコファーマー認定数（累計）【人】		計画（目標）	500	500	500	500	500	500	500	500	500
				実績	107								
		②農業の活性化、農業とのふれあいの推進	1	食と子育て、生産と消費のかかわりや伝統的な食文化について理解を深めるための体験活動やイベントの開催を計画します。	市内保育所等で食育に関する事業を推進する。	季節の野菜を栽培し、収穫物を利用したクッキング活動を年間通して実施した。収穫を喜び、食に関する関心が高まった。	○	子育て支援課	25				
					米作り体験や農作業体験などへの補助制度を利用し、食育等についての理解を深めます。	小学校等33団体が米作り体験、地産地消体験等の事業を実施並びに自給作物による料理教室を開催するなど食育や、食文化への理解を深めることができた。	○	農業振興課	26				
			2	地産地消により輸送用の燃料削減を推進します。	関係機関と連携し、引き続き燃料削減を推進する。	BDFにおいて該当するものが無かった。※菜の花プロジェクトの補助事業がH30年度で終了。価格面で取引が困難となった。	—	市民環境課	27				
			3	生産者による直接販売等により、少量な産品、加工・調理品、不揃い品や規格外品の販売を推進します。	農畜産物販売所において、農産物を加工し、また、規格外の販売を行う。	農畜産物を生産加工施設等で加工・販売したほか、直売所においても、地域生産者の規格外の農産物等の販売を行った。	○	農林整備課	28				
					生産者と加工グループ等の連携を図り、地域の特産品、不揃い品の有効活用を推進していく。	地域の特産品や新商品の開発・販路拡大を図るため、生産者と加工グループ等との交流会や施策検討会、学習会を行った。	○	農業振興課	29				
					商品開発等支援事業により、未利用資源等を活用した商品開発の促進に取り組む。	6次産業推進事業を活用され、雑節の残渣であるイワシを原料とした新たな商品開発に取り組んだ事業者があった。	○	産業政策課	31				
			4	地産地消による農業の活性化で農地保全を推進します。	利用権設定の促進、利用状況調査等により、耕作放棄地を解消し、農地の保全を行う。	地産地消による農業の活性化で農地保全を推進します。利用権設定276.4ha（耕作放棄地解消（非農地化）10.8ha）	○	農業委員会	32				
					安定供給により地域内流通を高め、地産地消を推進するため、加工場等の整備や耕作放棄地の再生利用、遊休地の活用を図る。	直売所への安定供給や来場者の拡大を通じて地域内流通を高め、地産地消を推進するため、遊休地の活用を図った。	○	農業振興課	33				
			5	学校給食における地産地消を推進します。	食材価格や給食費、季節的供給量等も検討しながら、地産地消を推進していく。	予算及び季節供給量を基に年間の給食献立を計画し、地元からの調達可能な範囲での食材購入に務めた。（総品目の51.8%が県産で内22.9%は天草産）	○	学校給食課	34				

天草市環境基本計画 令和元年度取組実績

分野	施策の柱	施策	No.	行動内容	取組目標	取組実績	自己評価	担当課	通No.			
1 天草の特性を踏まえた自然共生社会の実現【自然環境】	(4) 生物多様性の保全対策の推進	①生物多様性の保全対策の推進	1	イノシシ等の野生鳥獣による農林作物等への被害防止及び市街地への出没による影響などを防止するため、個体管理を図ります。	有害鳥獣の捕獲を行う。捕獲用箱わな購入補助、防護柵の設置補助を行なう。	イノシシ6,093頭、タヌキ361頭、鳥類1,255羽を捕獲し個体調整を実施。捕獲用箱わな購入補助13件防護柵設置補助348件を実施し被害防止に取組んだ。	○	農林整備課	35			
			2	海洋生物については、持続可能なイルカウォッチングの体制を構築し、またアカウミガメ産卵地の保護・保全をはじめ希少野生動物の保護・保全の推進を図ります。	イルカセンターにおいて、環境に対する取り組みをPRするためのチラシを配布するなどにより観光客の意識啓発を行う。	イルカとの共生のためのルールなどを記載した啓発チラシを熊本県観光連盟、通詞島沖合イルカウォッチング安全運航協議会との連名で発行・配布した。	○	観光振興課	36			
					漁協や漁業者と協力し、アカウミガメが産卵する海岸線やイルカが生息する海域の浮遊・漂着ゴミの回収を行う。	海の日に漁協及び漁業者が協力して浮遊・漂着ゴミの回収（一斉清掃）を実施。牛深地区では国交省九州環境整備局と協力して浮遊ゴミの回収を行った。	○	水産振興課	37			
					関係機関と連携し、引き続き保護推進のため啓発を行う。	アカウミガメ産卵時における産卵場所での注意事項や基本的取扱いなど、支所を通じ市民へ周知した。	○	市民環境課	38			
			3	身近な空間に生息するホタルやメダカ等の水生生物の保護を推進します。	関係機関と連携し、引き続き保護推進のため啓発を行う。	環境保全推進員による啓発活動をはじめ、各地域振興会を主体とした地域ぐるみの保護活動が実施された。	○	市民環境課	39			
			4	干潟の機能を向上させる希少な動植物の保護・保全を行うため、関係機関と連携を図ります。	関係機関と連携し、引き続き希少野生動物の保護・保全を実施する。	関係機関と連携・情報を共有し、保護・保全活動を行った。	○	市民環境課	40			
			5	特定外来生物については、法の趣旨に沿って「入れない、捨てない、拡げない」を徹底するよう啓発します。	特定外来生物の繁殖拡大防止の取り組みを啓発し、土地管理者への協力依頼を実施する。	広報、HPで、特定外来生物による生態系が崩壊する脅威について配信し、法令の周知を実施した。また、オオキンケイギク除去活動を実施した。	○	市民環境課	41			
			6	ペット等の野生化による在来種、希少種への被害を防止するため、飼主へ終生飼育するよう指導啓発します。	保健所と連携のうえ、飼育者へ終生飼育の徹底と飼育マナーの向上のための啓発を行う。	保健所と連携のうえ、猫の飼育者に室内飼育や避妊去勢など適正飼育の指導等を行った。	○	市民環境課	42			
			2 資源を大切に利用する循環型社会の実現【循環型社会】	(1) 循環型社会の実現に向けての取組	①廃棄物の発生抑制	1	レジ袋の削減について広く理解と協力が得られるよう啓発するほか、市民団体や事業者の取り組みを支援します。	レジ袋削減運動を広げるために参加事業者の募集、出前講座や各種媒体での市民への周知を行う。	レジ袋削減推進運動の参加事業者の募集や広報、環境学習の開催による啓発を行った。また、省令の改正によりR2.7.1からレジ袋有料化が実施されるため、周知のぼり旗を各事業所へ配布・設置した。	○	市民環境課	43
						2	小売店等の消費行動におけるレジ袋削減を通して、環境に配慮したライフスタイルを推進します。	レジ袋削減運動の推進を図るため、広報及び環境学習などで周知・啓発を図る。併せて消費者へのマイバック運動を推進する。	同上	○	市民環境課	44
3	レジ袋の削減により石油資源の消費抑制を推進します。	レジ袋削減運動の推進を図るため、広報及び環境学習などで周知・啓発を図る。				レジ袋削減推進協議会との協働で市民への環境学習を行った。	○	市民環境課	45			
4	再使用可能な商品の購入・販売など、環境に配慮したライフスタイルに取組むため、市民等、事業者、市が連携し、3Rを推進します。	レジ袋削減運動の推進を図るため、広報及び環境学習などで周知・啓発を図る。				レジ袋削減推進協議会との協働で市民への環境学習を行った。	○	市民環境課	46			
		各地区振興会や各種団体と連携を図りながら循環型社会の実現を目指す。				各地区振興会主催のイベントや構成団体の活動において、循環型社会を推進する取り組みの一環として研修会等を開催した。	○	まちづくり支援課	47			
		イベント等でゴミの持ち帰りや購入元への返却を促し、各々が環境に配慮したライフスタイルを考える機会を設ける。				天草大陶磁器展などのイベントにおいて飲食の出店では、購入元へのごみの返却を促し、各事業所でゴミ処理を行うよう配慮した。	○	産業政策課	48			

天草市環境基本計画 令和元年度取組実績

分野	施策の柱	施策	No.	行動内容	取組目標	取組実績	自己評価	担当課	通No.
2 資源を大切に利用する循環型社会の実現【循環型社会】	(1) 循環型社会の実現に向けての取組	① 廃棄物の発生抑制	5	すべての給食センターの破損食器をリサイクル事業者へ提供します。	学校給食センターで生じた強化磁器の破損食器については、リサイクル事業者へ提供していく。	全ての給食センターの破損食器は、リサイクル事業者（県外）へ提供した。	○	学校給食課	49
			6	街路樹や公園木の管理と剪定枝の再利用によるごみ減量化を図ります。	引き続き、公園内で発生した剪定木等をウッドチップへ加工し、緑化ボランティア団体や学校等への無料配布を実施する。	緑化ボランティア団体や学校等、20団体へ1412袋配布した。（1袋＝約6kg）	○	都市計画課	50
					天草市一般廃棄物処理実施計画に基づき、剪定枝のチップ化が可能な中間処理業者へ委託する等、ごみの減量化に努める。	剪定した枝木を中間処分業者においてチップ化し再利用する等、ごみの減量に努めた。	○	土木課	51
			7	給食センターから排出される残さは、養豚等の飼料として再利用します。	生ごみの飼料化を行い、廃棄量の削減に努めていく。	給食センターから排出される残菜は、養豚等の飼料として再利用した。	○	学校給食課	52
			8	建築物などに係る分別解体及び再資源化などの監視・指導（啓発）を行います。	建築物などに係る分別解体及び再資源化などの監視・指導（啓発）を行います。	令和元年度は、民間建築物の解体工事などについて、174件の届出があり、その内容確認を通じて指導・助言を行った。	○	建築課	53
			9	食品ロスを減らすために「30・10（さんまるいちまる）運動」を推進します。	市のHP、みつぱちラジオにより、時季ごとの呼びかけを行い、普及啓発に努める。	HPでの周知を行い、食品ロス削減に取り組んでいただくように市民向けに普及・啓発を行った。	○	まちづくり支援課	54
		まちづくり支援課と協働で広報及び環境学習などで周知啓発に努める。			まちづくり支援課と協働し、環境美化推進員説明会や地区学習会、小学校出前授業を行い、ごみの分別の徹底や減量について啓発を行った。また、市広報に環境コーナーを設置し、ごみ減量に関する記事を定期的に掲載。	○	市民環境課	55	
		② 廃棄物の適正処理の推進	1	環境美化推進員説明会や地区での環境学習等を通じて、ごみ分別の徹底や減量呼びかけます。	推進員説明会や地区学習会等を通して、分別の徹底や減量の意識高揚を推進する。また、出前授業を拡大し、ごみ減量化の啓発を行う。	推進員説明会や地区学習会、小学校への出前授業など、ごみの分別の徹底や減量の啓発を行った。市広報に環境コーナーを設置し、ごみ減量の記事を定期的に掲載。	◎	市民環境課	56
			2	不法投棄の防止については、各主体が一体となって普及・啓発活動や監視活動等を行い、不法投棄の未然防止に受けた施策の推進を図ります。	不法投棄防止パトロールや軽微なごみの回収等を実施する。また、投棄の常習箇所へ監視カメラを設置するなどの対策を行う。	作業員4名で不法投棄防止パトロール及び軽微なごみの回収、看板の設置を行った。不法投棄の常習箇所へ、監視カメラを設置。市政だより・HPにより不法投棄禁止の啓発並びに監視カメラ設置の周知を行った。	○	市民環境課	57
			3	市政だよりによる周知と監視により、野外でのごみ焼却を防止します。	市政だより等で野焼き禁止の周知を行い、野焼きがあった場合には、現場へ出向き指導を行う。	市政だより及びみつぱちラジオ、HPでごみの不法焼却禁止の周知を行った。市民から通報があった場合は現地に出向き指導を行った。	○	市民環境課	58

天草市環境基本計画 令和元年度取組実績

分野	施策の柱	施策	No.	行動内容	取組目標				取組実績				自己評価	担当課	通No.	
					指標	比較	2019	2020	2021	2022	2023	2024				2025
2 資源を大切に利用する循環型社会の実現【循環型社会】	(1) 循環型社会の実現に向けての取組			一般廃棄物排出量（ごみ排出量）【t】	計画（目標）	23,357	21,997	20,658	20,303	20,012	19,599	19,259	18,920			
					実績	25,613										
				一般廃棄物排出量（し尿・浄化槽汚泥）【kl】	計画（目標）	42,266	40,965	39,842	38,811	37,880	36,775	35,800	34,803			
					実績	44,770										
				産業廃棄物排出量（農業用廃プラスチックの適正処理量）【t】	計画（目標）	110	108	106	114	104	104	103	101.4			
					実績	95										
				資源物集団回収量【t】	計画（目標）	344	329	318	307	300	288	281	274			
					実績	281										
				資源化率【%】	計画（目標）	24.8	26.1	27.6	28.0	28.0	28.0	28.1	28.2			
					実績	22.2										
				給食食材の熊本県産材料品目の占める割合【%】	計画（目標）	52	52	52	52	53	53	53	53			
					実績	52										
				給食残さの養豚業者への提供量【t】	計画（目標）	13	13	13	13	12	12	12	12			
					実績	12										
				メタンガスのボイラー燃料への供給量【m ³ 】	計画（目標）	107,720	108,420	109,120	109,820	110,380	110,940	111,500	112,060			
					実績	103,940										
3 安全で快適な生活環境の実現【生活環境】	(1) 大気環境・水環境の保全	①大気環境の保全対策の推進	1	公用車の更新にあたっては、引き続き、低公害車の導入を図ります。	公用車の更新にあたっては、「天草市公用車購入指針」に沿って、実施していく。	公用車の購入に関しては、「天草市公用車購入指針」に従い、車種を選定したうえで競争入札を行った。	○	財産経営課	59							
			2	渋滞緩和対策を検討します。	熊本県と一体となり、事業用地の早期取得及び事業促進に全力で取り組む。	第二瀬戸大橋建設事業用地の取得が令和元年度で完了した。早期完成に向け熊本県と連携して、国への要望活動を行い、令和2年度予算が大幅増額など令和4年度完成が明確化された。	◎	建設総務課	60							
			3	マイカー通勤の自粛を呼び掛け、ノーマイカーデーの実施を推進します。	毎月第3金曜日にノーマイカーデーを実施します。	毎月第3金曜日にノーマイカーデーを実施した。さらに、ノーマイカーデー運動実施要領の改正をおこなった。	○	市民環境課	61							

天草市環境基本計画 令和元年度取組実績

分野	施策の柱	施策	No.	行動内容	取組目標	取組実績	自己評価	担当課	通No.						
3 安全で快適な生活環境の実現【生活環境】	(2) 安全で快適な生活環境の確保	①化学物質対策の推進	1	二酸化窒素や光化学オキシダント等の発生要因となる自動車排気ガスの抑制策として、環境に配慮した通勤を推進します。	ノーマイカーデーの実施にあたり、乗り合わせや自転車、徒歩での通勤を呼び掛けます。	ノーマイカーデーの実施にあたり、乗り合わせや自転車、徒歩による通勤を呼びかけた。	○	市民環境課	64						
			1	熊本県と連携して地下水の水質調査を毎年実施し、良好な水質保全を推進します。	保健所と連携のうえ、井戸管理者へ所有井戸の適正管理のための啓発を行う。	天草保健所と連携し、地下水質調査の実施及び飲用指導を実施した。	○	市民環境課	65						
			③騒音・振動・悪臭・地盤沈下に対する取組	1	悪臭については、家畜排せつ物法を踏まえ、関係機関と連携して指導を徹底するとともに、堆肥化などの処理施設や低コスト施設などの整備を促進しながら、家畜排せつ物の管理の適正化を推進します。	関係機関と連携し巡回指導を行い、施設整備などの指導・助言を行う。天草コンポストセンターの攪拌機1台を更新し、家畜排せつ物の堆肥化を推進する。	熊本県天草広域本部や家畜保健所等関係機関と連携し、継続して巡回指導を行った。	○	農業振興課	66					
				2	悪臭防止法に基づき、関係者への指導を行います。	保健所と連携して対応し、適正な指導を実施する。	保健所ほか関係各課と連携を行い、原因の特定し、原因者へ対して指導・案内等を行った。	○	市民環境課	67					
				3	自動車騒音対策については、交通量調査と騒音調査を継続して実施し、道路及び沿道状況の把握に努めます。	法に基づき、引き続き調査を実施する。	法に基づき、自動車騒音常時監視業務（面的評価業務）を実施した。	○	市民環境課	68					
				4	振動規制法に基づき、関係者への指導を行います。	法に基づき、適正な指導を実施する。	該当なし	—	市民環境課	69					
		5	深夜営業店などへ営業騒音等の低減について啓発を行います。	関係機関と連携し、騒音の低減について啓発を行う。	通報があった飲食店への指導を行った。	△	市民環境課	70							
		指標				比較		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
		騒音・振動に対する苦情件数【件】				計画（目標）	5	5	5	5	5	5	5	5	5
						実績	12								
		悪臭に関する苦情件数【件】				計画（目標）	14	14	14	14	14	14	14	14	14
						実績	14								
悪臭に関する苦情件数【件】				計画（目標）	2	2	2	2	2	2	2	2			
				実績	3										
地下水環境基準達成率（県）【%】				計画（目標）	100	100	100	100	100	100	100	100			
				実績	100										

天草市環境基本計画 令和元年度取組実績

分野	施策の柱	施策	No.	行動内容	取組目標	取組実績	自己評価	担当課	通No.
3 安全で快適な生活環境の実現【生活環境】	③ うるおいとやすらぎのあるまちづくり	①緑化・美化活動の支援と推進	1	地域の自然環境特性に適した樹種による都市緑化を推進します。	天草市咲プロジェクトにおいて、団体・事業所等に学校関係に花苗・種子・球根等を配布する。また、市のシンボルとなる花壇の設置及び地域団体等との協働によるボランティア花壇（主要道路沿線）の設置に取り組む。	団体・事業所412団体へ50253株、学校等131団体へ花種3307袋、球根5445球配布した。また、花壇13ヶ所の管理を行うとともに、ボランティア花壇管理団体への花苗配布などの支援を行った。新規に花壇2箇所を設置、合計24件となった。	○	都市計画課	71
					市街地での道路整備など、植栽工事を伴う道路整備を行う際には、自然環境に適した樹種を検討し都市緑化を推進する。	街路樹等の管理（害虫対策等）や、ボランティアにより花の植栽を実施。棚底港緑地及び大矢崎緑地、南川プロムナード等の管理を行い、緑化の推進を行った。	○	土木課	72
					天草市みどり推進協議会を通じた地域緑化推進事業により、苗木等資材の支給を行い都市緑化の推進に取り組む。	都市緑化の推進のため、25団体に苗木等の資材の支給を行った。	○	農林整備課	73
			2	新エネルギー、省エネルギーの施策と連携しながら、工場や事業所における緑化を推進します。	熊本県地球温暖化防止活動推進員が推奨するグリーンカーテン普及活動に取り組む。また、熊本県ストップ温暖化県民総ぐるみ運動推進会議が実施するグリーンカーテンコンテスト応募の周知を行う。	HPにより、グリーンカーテンコンテストの応募について案内している。支所等においては、毎年庁舎周りにゴウヤ等を栽培するなど、自発的に取り組んでいる。栖本小学校において県事業を利用し、グリーンカーテンを設置した。	○	市民環境課	74
					商工団体の会議等で、事業所における緑化推進等の周知を行う。	商工団体の会議で、事業所における緑化推進等の周知を行った。	○	産業政策課	75
					②天草らしい景観のあるまちづくりの推進	1	漁港用地、漁業関係施設等の維持管理を徹底し、周辺景観との調和を図ります。	漁港用地及び水産業施設の清掃及び維持管理委託業務を実施し、周辺環境との調和を図る。	清掃や草刈等の維持管理委託を実施し、周辺環境との調和に取り組んだ。
	2	国立公園とそれに連なる地域、海岸線や山並みの保全を市全体で推進します。	景観保全事業により景観阻害要因の除去（伐採等）を実施する。	16箇所の景勝地等で景観阻害要因の除去（伐採等）を実施した。				○	都市計画課
			熊本県自然公園美化清掃協会に負担金を納付しており、協会を通じて天草西海岸の景観整備を実施する。	熊本県自然公園美化清掃協会を通じて景観整備事業を実施した。		○	観光振興課	78	
			道路整備を行う際には、地域・海岸工事等の景観や環境保全に配慮した整備計画を策定して工事を実施する。	道路整備を行う際、地域の景観や環境保全に配慮した工法等の採用に努めた。		○	土木課	79	
			道路整備を行う際には、地域・海岸工事等の景観や環境保全に配慮した整備計画を策定して工事を実施する。	道路整備を行う際、地域の景観や環境保全に配慮した工法等の採用に努めた。					
	清掃（除草）作業等業務委託を実施し、環境美化に努める。	清掃（除草）作業等業務委託を実施し、環境美化に取り組んだ。	○	水産振興課		80			
	天草町、五和町内の市所有松林の松食い虫防除を実施する。	天草町、五和町内の市所有松林の松食い虫防除を実施した。地上散布3.07ha 樹幹注入174本	○	農林整備課	81				

天草市環境基本計画 令和元年度取組実績

分野	施策の柱	施策	No.	行動内容	取組目標	取組実績	自己評価	担当課	通No.
3 安全で快適な生活環境の実現【生活環境】	(3) うるおいとやすらぎのあるまちづくりの推進	②天草らしい景観のあるまちづくりの推進	3	農山漁村風景を維持するため、市民等への清掃活動を積極的に推進します。	各地域での活動を推進し、必要に応じてごみ袋の提供を行う。	各地区自治会や振興会を単位とした自主的な清掃活動を実施した団体等に対し、清掃用ごみ袋の支援を行った。	○	市民環境課	82
			4	生業に支えられた里地里山・里海の保全、耕作放棄地の解消による美しい田畑、農村風景の再生を集落景観維持と連携して推進します。	天草の良好な景観形成を図るよう、景観法及び天草市景観計画の制度を適宜活用する。 県の補助事業等を活用するとともに、人・農地プランの策定と合わせて耕作放棄地の解消に取り組む。	景観法及び景観計画にもとづく届出制度の運用により、良好な景観形成に努めた。	○	都市計画課	83
			5	市民、事業者、市が一体となって豊かな自然環境を守り、誇りある文化的景観を育み、風格ある都市景観を創出することを目標とする天草市景観計画を推進します。	事業所への景観計画概要版の配布や市広報へ掲載し、景観計画の周知を図る。また、景観パトロールを実施し、無届行為等への指導など、さらなる周知徹底を図る。	市広報への届出制度の掲載など市民への周知を行った。また、景観計画の変更に伴う関係事業者（建築士会、建設業協会）との意見交換会等を開催。景観パトロールを月2回、定期的実施。	○	都市計画課	85
			6	シンボリックな取り組みとして成果が確認しやすい環境保全活動と一体的に景観整備に取り組めます。	市民と協働の活動を推進し、景観整備に取り組む。	川と海づくりデー県民運動をはじめ、地域や各種団体と連携した環境保全活動を推進し、市民と協働した活動が展開できた。	○	市民環境課	86
					人的支援及び財政支援を行いながら、各地区の景観整備に対する取り組みの推進を目指す。	各地区振興会の環境部会において、河川や海岸の清掃・浄化や景観整備を実施した。	○	まちづくり支援課	87
			7	自然と歴史が調和したまち並みづくりを図り、賑わいと活力を生み出す景観の創出を推進します。	天草の良好な景観形成を図るよう、天草市景観計画の周知啓発を行い、届出制度を運用する。	景観法及び景観計画にもとづく届出制度の運用により、良好な景観形成に努めた。	○	都市計画課	88
			8	景観阻害要因に対するルールづくりを市全体で検討し構築します。	天草市景観条例施行規則に完了届を追加し、景観阻害要因発生の抑制を図る。また巡回パトロールも継続して実施する。	令和元年9月景観条例施行規則を改正し、完了届の運用を開始した。計画と異なったことにより、景観阻害要因の発生が認められた場合は、速やかに指導を行う。	○	都市計画課	89
			③歴史的・文化的資源の保全と活用	1	文化財に係る市民等の意識の向上など啓発を推進します。	現地及び会場に出向いて講演活動を行うとともに、発掘現場での現地学習会を開催し、文化財に対する啓発推進に努める。	文化財関連講座を実施した。棚底城跡関連では、市政日より毎月の棚底地区振興会だよりでの情報発信を行った。また、同振興会と連携し、イベント時に説明会並びに国指定登録10周年記念行事を実施し、天草市内外より230名の参加があった。市政だよりの掲載8回（史跡関連2回、世界遺産関連6回）。	◎	文化課
	2	文化財の巡視点検を行うとともに、引き続き、文化財の適切な保存、継承と活用を推進します。				文化財の点検を定期的に行い、適切に保存するために除草作業等の維持管理を行い、後世への継承につながるよう推進に努める。	市文化財保護審議会委員及び県文化財保護指導員と連携し、日常の管理を行った。また、大雨時に祇園橋に堆積した流木等の撤去など文化財の適正管理に努めた。	○	文化課

天草市環境基本計画 令和元年度取組実績

分野	施策の柱	施策	No.	行動内容	取組目標	取組実績	自己評価	担当課	通No.
3 安全で快適な生活環境の実現【生活環境】	(3) うるおいとやすらぎのあるまちづくり	③歴史的・文化的資源の保全と活用	3	文化財と観光、景観、環境教育・学習等とが施策連携し、総合的な文化財の保全活用を図ります。	資料館等施設において特別展を開催し、世界遺産をはじめとした文化財の周知啓発を行い、保全活用に繋がる市民の意識向上を図ります。	世界文化遺産登録1周年記念行事として関連記事を地方紙及び市政だよりに掲載したほか、崎津資料館みなと屋において特別展等を開催した結果、17,000名ほどの入館者があり、世界遺産への関心の高さが伺えた。また、世界文化遺産登録1周年記念コンサートを開催し、350名程の聴衆が南蛮文化の香り漂う音楽に酔いしれた。観光ボランティアガイドの育成では、河浦中学校生徒20名を対象に講座を開き、観光客への観光案内と共に、地元の歴史と文化を再認識させることができた。	◎	文化課	92
				昨年引き続き、地元中学生による観光ボランティアガイドを実施する。	5月から1月にかけて崎津集落を訪れた観光客を対象としたガイドを実施した。また、夏休み期間を中心に養成講座を実施し、新たに9名がガイドとなった。	○	観光振興課	93	
				天草の良好な景観形成を図るよう、関係部局と連携して届出制度等を運用する。	良好な景観に影響を及ぼす可能性がある場合は、必要に応じて関係部局と協議を実施。	○	都市計画課	94	
				文化財の保全に寄与するため、他課と連携のうえ、周辺環境の管理を強化する。	研修会等において、天草の自然・歴史・文化を交えて自然環境の保護について紹介した。	○	市民環境課	95	
		4	歴史的文化遺産を保護し、特徴ある景観の保全に繋がるように、市民や景観施策と連携して取り組みます。	文化財を適切に維持管理し、市民や観光客等来訪者に親んでもらえるように環境整備に努めます。	崎津・今富の文化的景観形成事業の取り組みの中で、建築物及び工作物の改築等で基準を満たした場合、修景事業補助金を交付し、良好な景観形成の環境整備に支援している。昨年度の交付実績は、11件・721,146円で、地元住民や観光客に、崎津・今富の落ち着いた佇まいと空間を堪能してもらっている。	◎	文化課	96	
				崎津地区の世界遺産登録をうけ、天草全体で良好な景観形成を図るよう、関係部局と連携し推進する。	世界遺産のコアゾーン及びバッファゾーン、重要文化的景観内での行為については、文化的景観保全の観点から必要に応じて関係部局と協議を実施。	○	都市計画課	97	
		5	伝統産業・伝統行事等の保存と活用を推進し、郷土愛と誇りの醸成、地域コミュニティ活動の向上に繋がるよう取り組みます。	地域の伝統行事である神社祭りの映像記録の収集を行うなど、記録保存活動を推進します。	島原大変肥後迷惑の津波溺死供養碑のひとつが五和町二江須ノ脇地区にあり、年に1回、地区住民が住職を招き、お経を唱えてもらい供養を行っている。その時の様子を写真で記録し、住職及び住民に聞き取り調査を実施した。	◎	文化課	98	
				地域まちづくり協議会及び地区振興会等と連携し、伝統産業や行事等の保存と活用を推進し、地域コミュニティの向上に努めます。	振興会等が行う地域の伝統行事に対して財政的な支援を行った。	○	まちづくり支援課	99	

天草市環境基本計画 令和元年度取組実績

分野	施策の柱	施策	No.	行動内容	取組目標	取組実績	自己評価	担当課	通No.								
境3 安全で快適な生活環境の実現【生活環境】	(3) うるおいとやすらぎのあるまちづくり	③歴史的・文化的資源の保全と活用	6	伝統文化、技術の保全と発信に努め、地域活性化と後継者育成に寄与するよう取り組みます。	天草文化交流館での活動を中心に、各種団体の活動の活性化と後継者育成につながるよう、活動の場を提供します。	伝統工芸体験講座、文化関係行事展示会等に施設を提供し、施設見学者も含め9,848人が利用した。国指定伝統的工芸品の天草陶磁器について、市内小学校において作陶体験教事業を実施。704人が参加した。	◎	文化課	100								
					各地域まちづくり協議会及び各地区振興会等の事業を支援しながら地域活性化と後継者育成に取り組めます。	講演会を通して地域の担い手の育成に取り組んだ。また、振興会等が行う地域の伝統行事に対して財政的な支援を行った。	○	まちづくり支援課	101								
			指標				比較		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	
			道路の清掃等環境活動（市道清掃ボランティア）1区間年2回実施（実施団体数）				計画（目標）	640	640	640	640	640	640	640	640	640	
							実績	666									
			文化財に関する教育・学習の開催回数				計画（目標）	9	9	9	9	9	9	9	9	10	
				実績	30												
境4 温室効果ガス排出の少ない低炭素社会の実現【地球環境】	(1) 低炭素社会の実現に向けての取組	①再生可能エネルギーや高効率な省エネルギー機器等の導入促進 ②くらしや事業活動における環境への配慮の促進	1	太陽光発電などの新エネルギー導入を促進します。	太陽光や蓄電池の導入を促進するため補助金を交付します。	太陽光発電システムおよび蓄電池システムの設置に対して補助制度を実施した。	○	市民環境課	102								
			2	市民及び事業者における省エネルギー設備などの普及啓発に努めます。	市民及び事業者における省エネ方法などを紹介するなど、普及啓発に努めます。	HPにて省エネ家電や省エネ効果の確認法、省エネに取り組む事業者に対する国の補助事業について公表した。	○	市民環境課	103								
			1	各分野での省エネルギーの取組事例等に関する情報を市民等に提供し、各主体が一体となって温暖化対策を推進します。	今後も市民参加型のキャンペーンや中小企業等に対する補助金の情報など、随時情報提供を行っていく。	「エコドライブ」、「ノーマイカーデー」に関する記事をHPに掲載した。	○	市民環境課	104								
			2	公共交通機関の利用を推進します。	路線バスの乗り方教室など公共交通を活用したプチたびプランの周知・啓発を行います。	高齢者サロン等で「お出かけ促進事業」を2回、（37名）、小中学校を対象に「路線バス乗り方教室」を4回、（175名）実施し、公共交通機関の利用促進を促した。	○	地域政策課	105								
					ノーマイカーデーの実施にあたり、公共交通機関の利用を呼び掛けます。	ノーマイカーデーの実施にあたり、公共交通機関の利用や乗り合わせ、自転車、徒歩による通勤を呼びかけた。	○	市民環境課	106								
			3	環境に配慮した運転（エコドライブ）等の普及・啓発を推進します。	安全運転講習会等を開催し、運転マナー等の啓発に努める。	全職員に対し、交通安全研修会を実施。エコドライブについての啓発を行った。	○	財産経営課	107								
					ISOにおける環境教育・研修等において、環境に配慮した運転を推進します。	ISO各部門における環境教育・研修においてエコドライブに関する研修を行った。	○	市民環境課	108								
			4	オゾン層保護及び地球温暖化防止に関する情報を提供し、地球温暖化防止の啓発を推進します。	地球温暖化対策を推進するための情報提供を行っていく。	HPにより、地球温暖化対策を推進するための情報提供を行った。	○	市民環境課	109								

天草市環境基本計画 令和元年度取組実績

分野	施策の柱	施策	No.	行動内容	取組目標	取組実績					自己評価	担当課	通No.		
4 温室効果ガス排出の少ない低炭素社会の実現【地球環境】	(1) 低炭素社会の実現に向けての取組	③市の事業活動における環境への配慮	1	市が率先して、電気や水の節約、冷暖房のこまめな調節を推進します。	夏季（7～9月）及び冬季（12～3月）の節電への協力を呼び掛けます。	夏季（7～9月）及び冬季（12～3月）に庁舎の節電について協力を呼び掛けた。					○	市民環境課	110		
			2	地球温暖化対策実行計画（事務事業編）を実行します。	市の事務事業によって排出された温室効果ガス排出量を算出し、本市環境審議会で報告するとともに、HPで公表します。	市の施設における温室効果ガスの排出量、電気その他エネルギーの使用量を公表し、増減要因等について周知した。					○	市民環境課	111		
			3	ISOの適正な実施に努めます。	本市のISOに基づいた取り組みを行い、適切な環境保全活動に努めます。	本市のISOに基づいた取り組みを行い、適切な環境保全活動に努めた。					○	市民環境課	112		
		指標				比較		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
		太陽光発電システム等自然エネルギー導入公共建築物数（累計）【施設】				計画（目標）	14	14	14	14	15	15	15	15	
						実績	15								
		市全体の温室効果ガス排出量【千t-CO ₂ 】				計画（目標）	579	568	557	544	534	522	511	499	
						実績	480							499	
						※環境省の「部門別CO2排出量推計」2017を参考値として掲載									
		天草市内の住宅用太陽光発電システム設置戸数（累計）【戸】				計画（目標）	2,585	2,620	2,650	2,680	2,710	2,740	2,770	2,800	
				実績	2,608										
天草市内の住宅用太陽光発電システムによる二酸化炭素削減量【t-CO ₂ 】				計画（目標）	5,170	5,240	5,300	5,360	5,420	5,480	5,540	5,600			
				実績	4,711										
〔5 市民総ぐるみで学び参加する環境保全活動の推進〕	(1) 環境教育・環境学習の推進	①学校等における環境教育・環境学習の推進	1	学校等からの要望に沿った学習テーマに基づいた講座を学校等に出向いて開催します。	学校での出前授業と併せ、清掃センター等の視察の際にはごみ減量化・資源化のお願いを行う。	小学校等の出前講座で市の現状の説明及び小学生にできるごみ減量化・資源化の啓発活動を行った。また、清掃センター視察時にも同様の講座を実施した。					○	市民環境課	113		
					要請に沿った講座を開催する。	出前講座では対象者に応じた内容で教材を選択、作成した。					○	市民環境課	114		
		②地域における環境教育・環境学習の充実	1	省資源・省エネルギー・リサイクルといった具体的な環境行動に関する教育の機会を充実していくよう努めます。	地域での出前講座実施及び、資源物分別活動を通し、ごみの減量化、資源化のお願いを行う。	地区振興会・老人会・行政区等での集会時にごみの分別の徹底や減量の啓発を行った。					◎	市民環境課	115		
					ISOにおける環境教育・研修をはじめ、環境行動に関する資料提供を実施します。	ISOにおける環境教育・研修を行った。					○	市民環境課	116		
			2	環境意識の向上を図るため、環境関連の講演会やイベントなどを開催します。	まちづくり協議会及び振興会等の事業と連携し、環境関連の学習会やイベントなどを開催するなど、環境意識の向上に取組みます。	各地区振興会や構成団体において、環境意識の向上を図るため、関係課と連携して講演会・学習会を開催した。					○	まちづくり支援課	117		

天草市環境基本計画 令和元年度取組実績

分野	施策の柱	施策	No.	行動内容	取組目標	取組実績						自己評価	担当課	通No.		
5 市民総ぐるみで学び参加する環境保全活動の推進【環境保全活動等】	推(1) 環境教育・環境学習の充実	②地域における環境教育・環境学習の充実	3	HPや市政だよりを通じて、環境学習に関する情報の提供や様々な環境活動について掲載します。	ごみ減量化のひとつ工夫をご紹介するとともに、環境学習の紹介を行う。	市政だよりにより環境コーナーの設置を行い、ごみ減量についての記事を定期的に掲載した。また、環境学習の周知を行った。						○	市民環境課	118		
					市報やHPを通じて、環境学習に関する情報提供を行う。	環境関連のチラシ等を窓口等に設置するとともに、環境省や熊本県からのお知らせ等を広報誌やHPに掲載した。						○	市民環境課	119		
			指標				比較		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
			出前講座及び環境学習への参加人数【人】				計画(目標)		850	900	950	1,000	1,050	1,100	1,150	1,200
	実績						2211									
	(2) 市民等の取組や連携の支援	①市民活動や企業の取組に対する支援	1	事業者や市民活動団体が行う環境教育や環境学習、優れたエコツーリズムなどを積極的に紹介し、地域社会と一体となった環境ビジネスと環境保全の取り組みを支援します。	他団体が行う環境教育や環境学習、優れたエコツーリズムなどの取組の情報提供を行います。	他団体が行う環境教育や環境学習の情報提供を行った。	○	市民環境課	120							
					市民活動団体の活動情報の提供、及び団体と団体との交流の場の提供を行う。	市民団体の活動やイベント等を各団体の市民活動支援センターあまみんの機関紙やSNSを通じて情報発信した。また、交流の場の提供を行った。※海LOVEピチクリン実行委員会の実績報告書を添付。	○	男女共同参画課	121							
					環境情報の提供を行い、広く周知を図りながら環境保全の取り組みを推進する。	各地区振興会で環境イベント・講演会を開催し、環境保全の取り組みについて周知。また、活動資金(資源物回収)の調達や地区単位での稚魚放流などを実施。	○	まちづくり支援課	122							
					2	太陽光・風力・水力等の自然エネルギーの利用を促進する活動を支援します。	関係機関、庁内関係部署との連携を図り、再生可能エネルギーへの活動を支援します。	○	市民環境課	123						
					3	環境に配慮したグリーン製品の購入を積極的に推進します。	天草市グリーン購入指針に基づき、グリーン製品の購入を推進します。	○	市民環境課	124						
4					自然保護活動に取り組んでいる団体等との連携を図り、市民等や事業者の自然環境保全の意識の向上を図ります。	自然環境保全の必要性、重要性について、引き続き啓発を行う。	希少野生動植物保護のための取り組みについて関係機関と連携し、情報共有を行った。	○	市民環境課	125						
						緑の少年団団体の活動を助成するなど、団体育成による自然環境保全の意識向上に取り組む。	緑の少年団の活動に対して補助を行った。4団体160,000円	○	農林整備課	126						
5					市民等が水環境に関心を持ち、生活の中で水と人との関係を考えていくことができる基盤づくりや、自発的に環境保全に参加できる環境づくりの施策を展開します。	天草市HPへ節水についてのお願い文を掲載。また、一般市民及び小学生の浄水場見学の受け入れを行う。	長期間の外出時には、水栓を閉めるよう市のHPで案内した。また、市内小学校7校が浄水場を見学し、飲料水の供給に関する学習が行われた。	○	水道課	127						
	関係機関と連携し、水環境保全の啓発を行う。	関係機関と連携し、水環境保全の啓発を行った。	○	市民環境課		128										
6	各地区自治組織や子ども会などによる資源物の回収団体には、必要な支援を行います。	各種団体の環境意識の高揚を図るため、ごみ減量化・資源化の推進を目的とした広報や環境学習等により制度を周知する。	前年度資源物の回収活動を行った団体について、各種団体の総会時などで優良団体の紹介を行った。回収活動を行った団体へは補助金を交付した。	○	市民環境課	129										

